

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 18 年 3 月 2 日 (2006.3.2)

【公開番号】特開 2000-284471 (P2000-284471A)  
 【公開日】平成 12 年 10 月 13 日 (2000.10.13)  
 【出願番号】特願 平 11-88194

【国際特許分類】

**G 0 3 F 7/004 (2006.01)**

**G 0 2 F 1/1333 (2006.01)**

**H 0 5 K 1/09 (2006.01)**

【F I】

G 0 3 F 7/004 5 0 1

G 0 2 F 1/1333

H 0 5 K 1/09 D

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 1 月 16 日 (2006.1.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】無機粉末と、感光性有機成分を必須成分とする感光性ペーストであって、テトラゾール誘導体を含み、無機粉末が平均粒子径 2 ～ 5  $\mu$ m の導電粉末および平均粒子径 0.7 ～ 7  $\mu$ m の絶縁粉末から選ばれる少なくとも 1 種を有することを特徴とする感光性ペースト。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

【課題を解決するための手段】

本発明は、無機粉末と、感光性有機成分を必須成分とする感光性ペーストであって、テトラゾール誘導体を含み、無機粉末が平均粒子径 2 ～ 5  $\mu$ m の導電粉末または平均粒子径 0.7 ～ 7  $\mu$ m の絶縁粉末から選ばれる少なくとも 1 種を有することを特徴とする感光性ペーストである。